

優勝 5年ぶり 作新

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社2016

読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120(販売)
事業局 028-625-1134(事業・教育)
営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホ・携帯でも

下野新聞 検索



下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

フリーダイヤル

0120-810081

下野新聞購読お申し込みは

秋季県高校野球

第69回秋季県高校野球大会兼秋季関東地区高校野球大会県予選(県高校野球連盟主催、下野新聞社など後援) 最終日は28日、清原球場で決勝を行い、作新が5-1で石橋を下し、5年ぶり16度目の頂点に立った。決勝は夏の全国覇者とノーシード公立校の手に汗握る投手戦となった。

作新は初回、中島淳(なかじまじゅん)の適時三塁打で先制。1点リードで迎えた八回は、池沢快斗(いけざわかいと)の適時内野安打などで一挙3点を奪って突き放し、試合を決めた。主戦・大関秀太郎(おおぜきしゅうたろう)は再三得点圏に走者を背負ったが要所で締め、6安打1失点で完投した。

石橋はエース竹内海斗(たけうちかいと)が作新打線を六回まで1点に抑える好投。八回に作新打線につかまり力尽きた。打線も援護できなかった。

3位決定戦は白鷗足利が4-3で青藍泰斗に競り勝ち、関東大会出場を決めた。

来春の選抜甲子園大会につながる関東大会は10月22日から延べ5日間、本県で開催される。本県第1代表の作新は5年ぶり22度目、第2代表の石橋は初出場。第3代表の白鷗足利は2年連続4度目の出場。抽選は同12日、東京都内で行われる。

石橋―作新決勝 1回裏 作新1死三塁、中島が右越えの先制適時三塁打を放つ。捕手・渡辺、主審・川俣、清原球場



石橋奮闘、終盤力尽きる

石	橋	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
作	新	1	0	0	0	0	0	1	3	×	5

携帯で、スマホで栃木のニュースを!!

下野新聞
SOON
月額
250円+税



下野新聞

検索